



インプラント治療などの外科的処置は専用の手術室で行われる

# 予防からインプラントまで、 大学病院との連携により 長期的な口腔ケアを提供



## あいのまち歯科医院

★ フロントライン 医療最前線

### 口腔外科をバックボーンに トータルな診療を行う

あいのまち歯科医院は一般的な  
むし歯治療から、歯周病治療、矯  
正治療、根管治療、義歯、インプ

ラントまで幅広く対応している。  
「1本でも多く歯を残したい」と  
いう田口茂和院長は予防には特に  
力を入れている。歯周病の原因に  
なるバイオフィルムは通常の歯み  
がきでは取り除けないので、3カ  
月に1回は受診するように勧めて  
いるという。

埼玉医科大学病院でオペを担当する田口院長は口腔外科に精通し、親知らずの抜歯、インプラント治療、歯根のう胞の摘出など、外科的な処置を伴う治療の多くをあいのまち歯科医院で完結することができている。大学病院の水準に近づくように工夫された院内には、専用のオペ室、歯科用CTが



### 院長 田口 茂和

たぐち・しげかず ● 2004年日本大学松戸歯学部卒業。06年埼玉医科大学病院歯科・口腔外科研修医修了、助教。埼玉歯科大学勤務を経て、13年あいのまち歯科医院開業。埼玉医科大学病院歯科口腔外科非常勤医師

診療科目：歯科、歯科口腔外科、矯正歯科、小児歯科  
診療時間：9:00～13:00/14:30～19:00

診療日：木・日・祝

〒365-0068 埼玉県鴻巣市愛の町 441  
JR高崎線「北鴻巣」駅徒歩10分

TEL.048-595-3711

http://www.ainomachi-dc.com/

導入され、また、術後早期の回復を促すために、患者自身の血液を遠心分離し、血小板を濃縮する機器（CGF）も活用している。難症例に対しては大学病院に紹介し、術後のフォローをあいのまち歯科医院で継続するという選択肢もある。

### 信頼関係を築き 長期的な口腔ケアを

ときには大学病院の人脈を生かして、他の歯科医師のサポートを受けることもある。矯正治療はその一例だ。顎変形症による下顎前突（受け口）や上顎前突（出っ歯）で適切な咬合が困難な場合は、矯正治療であらかじめ歯並びを整えてから、大学病院で骨切り術を行うという選択肢も

ある。子どもの矯正治療では永久歯をむし歯にしないためにフッ素塗布なども行う。

他院で入れたインプラントの不具合を訴える患者も少なくない。そのような場合、最初から治療をやり直す方が簡単だが、田口院長は費用負担も考慮して、残せるところは残すように配慮している。

「二人ひとりの患者さんに丁寧に対応し、信頼関係を築くことが大切だと考えています。治療を途中で中断してしまうとお口の状態はますます悪くなります。負担の大きな治療を行い、それで終わりという関係は好ましくありません。『長く治療が続けられる』『悪くなったらすぐに行ける』、そのような歯科医院でありたいと思います」

自由診療：インプラント治療 1歯24万円～37万円、矯正治療 子ども30万円～、大人70万円～90万円